

2020年京都大学理系問題 1

a, b は $a > 0$ を満たす実数です。

z に関する方程式 $z^3 + 3az^2 + bz + 1 = 0$ は 3 つの異なる解を持ち、
それらは複素数平面上で一辺 $\sqrt{3}a$ の正三角形の頂点です。

a, b の値を求めてください。

解説・解答

方程式 $z^3 + 3az^2 + bz + 1 = 0$ の解を $\alpha, \beta, \bar{\beta}$ (α は実数, β は複素数) と置きます。
方程式の定数項が 1 なので $\alpha \neq 0$ です。

$\alpha, \beta, \bar{\beta}$ は複素数平面上で一辺 $\sqrt{3}a$ の正三角形の頂点なので $|\alpha - \beta| = |\beta - \bar{\beta}| = \sqrt{3}a$
よって $\beta = \alpha \pm \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$ と置けます。

解と係数の関係より $\alpha + \beta + \bar{\beta} = -3a$, $\alpha(\beta + \bar{\beta}) + \beta\bar{\beta} = b$, $\alpha\beta\bar{\beta} = -1$ です。

$\beta = \alpha - \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$ のとき
 $-3a = \alpha + \beta + \bar{\beta} = 3\alpha - 3a$ より $\alpha = 0$ に成ってしまうので不適です。

$\beta = \alpha + \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$ のとき
 $-3a = \alpha + \beta + \bar{\beta} = 3\alpha + 3a$ より $\alpha = -2a$ なので $\beta = -\frac{a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$ です。
 $-1 = \alpha\beta\bar{\beta} = -2a^3$ より $a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$, $b = \alpha(\beta + \bar{\beta}) + \beta\bar{\beta} = 3a^2 = \frac{3}{\sqrt[3]{4}}$ です。
以上より $a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$, $b = \frac{3}{\sqrt[3]{4}}$ です。